

令和元年度 第3回青山剛昌ふるさと館あり方検討委員会 議事録

1. 会議名	第3回青山剛昌ふるさと館あり方検討委員会
2. 日時	令和元年10月17日(木) 13時30分～15時45分
3. 場所	北栄町農村環境改善センター 会議室2, 3
4. 参加者	検討委員10人、オブザーバー1人、事務局8人(別紙名簿のとおり) ※藤木委員についてはネット会議で参加。
5. 内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長挨拶・・・蓑 豊会長 挨拶。</p> <p>3. 報告事項・・・事務局より2点報告。 ・当初予定していたパブリックコメントについては、町条例に基づき、現時点では実施しないことを決定。 ・9月議会において、第5回目の検討委員会を想定し、補正予算を計上。</p> <p>4. 議事</p> <p>(1) アンケート調査結果について・・・事務局より説明。(資料P.3) ・町民アンケート、来館者アンケートに共通する傾向と異なる傾向、町民アンケートのクロス集計の分析結果を説明。</p> <p>(2) 視察研修について・・・事務局より説明。(資料P.4～6) ・館の課題点を克服している他施設の事例を、委員のレポートをもとに課題をまとめた表に赤字で追加表記。</p> <p>(3) 提言書(案)について・・・事務局より説明。(資料P.7～13) ・コンセプト案については、視察研修レポートの「青山剛昌ふるさと館が、今後どのような施設であって欲しいか」という項目に対し、委員が記入していたものを参考に作成。 ・原画の保存や専門的な人材の配置という課題があるため、コンセプト案の中に原画という言葉や専門的な人材という言葉を入れて強調した。 ・提言書(案)については、今回項目出しについても意見がないか確認。</p> <p>《委員意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプトが長い。青山剛昌ふるさと館はこうだと、一言でいえるキャッチコピーのような短くわかりやすい言葉にした方が良い。 ・北栄町の誇りになる(誇れるような)美術館。 ・子どもたちが夢を持てるような美術館、子どもの未来に関するようなこと。 ・世界にただ一つしかない、というフレーズを。 ⇒[事務局回答]: 意見をふまえ、作成し直したものを次回提案させていただく。 ・「名探偵コナン」という名称は使用しても良いのか。 ⇒[事務局回答]: 確認する。この会議報告もさせていただくので、そういったご意見があったということも報告したい。 ・まとめた提言書は議会に提出するのか。それとも町長あてか。 ⇒[事務局回答]: 町長に提言させていただく。 ・委員会としての着地点について、規模感を意識した検討をしていきたい。 ・「幅広い年代の地域住民にも愛され」という部分が大切だと思うので、あまり子どもを前面に出すようなコンセプトじゃなくてもいい。

- ・旧大栄町だけでなく旧北条町にも、足を運んでいただく機会となるものにして欲しい。
⇒[事務局回答]:今の施設をどうにかするというよりも、新しいものにしたほうがいいということであれば、そういった形のまとめみたいなものを提案させていただくような形にしたい。
- ・新築ということで意見がまとまりつつあるかとは思いますが、増改築のことも残しておくべきではないかと思われる。10年先、20年先を見据えて、館として運営が続いていけるような形で、色々な選択肢を残した上で、なるべくいいものにしていくというところで進めてもらえたら。
- ・建て替えについては、もう少し充実させた内容が欲しい。町中への誘客といった面も含めて地元で愛される新しい施設ではないか。
- ・どんな形であれ、館が変わった際には町民へいかに誇れる施設であるかをPRすべき。
- ・町民に対し改善点を伝えていくことが地元で愛される近道。
- ・子どもたちが遊べるような、エリアが付近にできればと思う。
- ・町民に対する啓発活動をしてはどうか。
- ・新しい青山剛昌ふるさと館を起点として、地元にお金生まれるような仕組みであったり、役割であったりが必要。

5. その他

《委員意見》

- ・経済効果を出して、費用対効果があるということを伝えていくこともできるので、分析が必要なら手伝いたい。
- ⇒[事務局回答]:その際は協力をお願いしたい。
- ・経済波及効果の検証については大事。
- ⇒[事務局回答]:アンケートの中でどれぐらいお金を使ったかというような結果も出しているの、簡単なものを次回示させていただきたい。

◎次回アドバイザー招聘について

- ・特に必要なし

6. 閉会

北栄町副町長 手嶋 俊樹 挨拶。

◎第3回検討委員会開催日

11月19日(火) 13:30～ 大栄農村環境改善センター 会議室2, 3